

農山漁村共同アトリエ群 による産業の再構築と 多彩な生活景の醸成

研究代表者：東北工業大学教授 大沼正寛
発表者：東北工業大学研究開発CD 宮本愛

平成30年3月

PJの目標

- 東北地方の農山漁村に代表される非都市地域において、地域資源を現代的観点から再評価し、次世代に向けて活用するとともに、断片化した動きを結びつけ、持続可能な地域産業の再構築基盤とすることを目指す。
- それを通じ、その土地の資源を生かした固有の生活景が維持、醸成され、多様で豊かな地域が育まれることを目指す。

Keywords



- 地域の資源・場所を活かし、未来に伝えるべき技・知を有した生業の共創的営み

コアトリエ

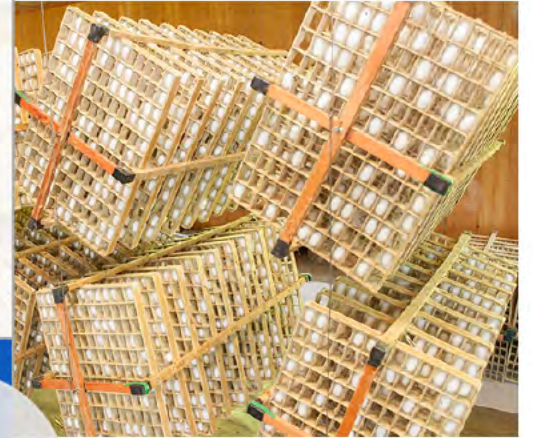
CA



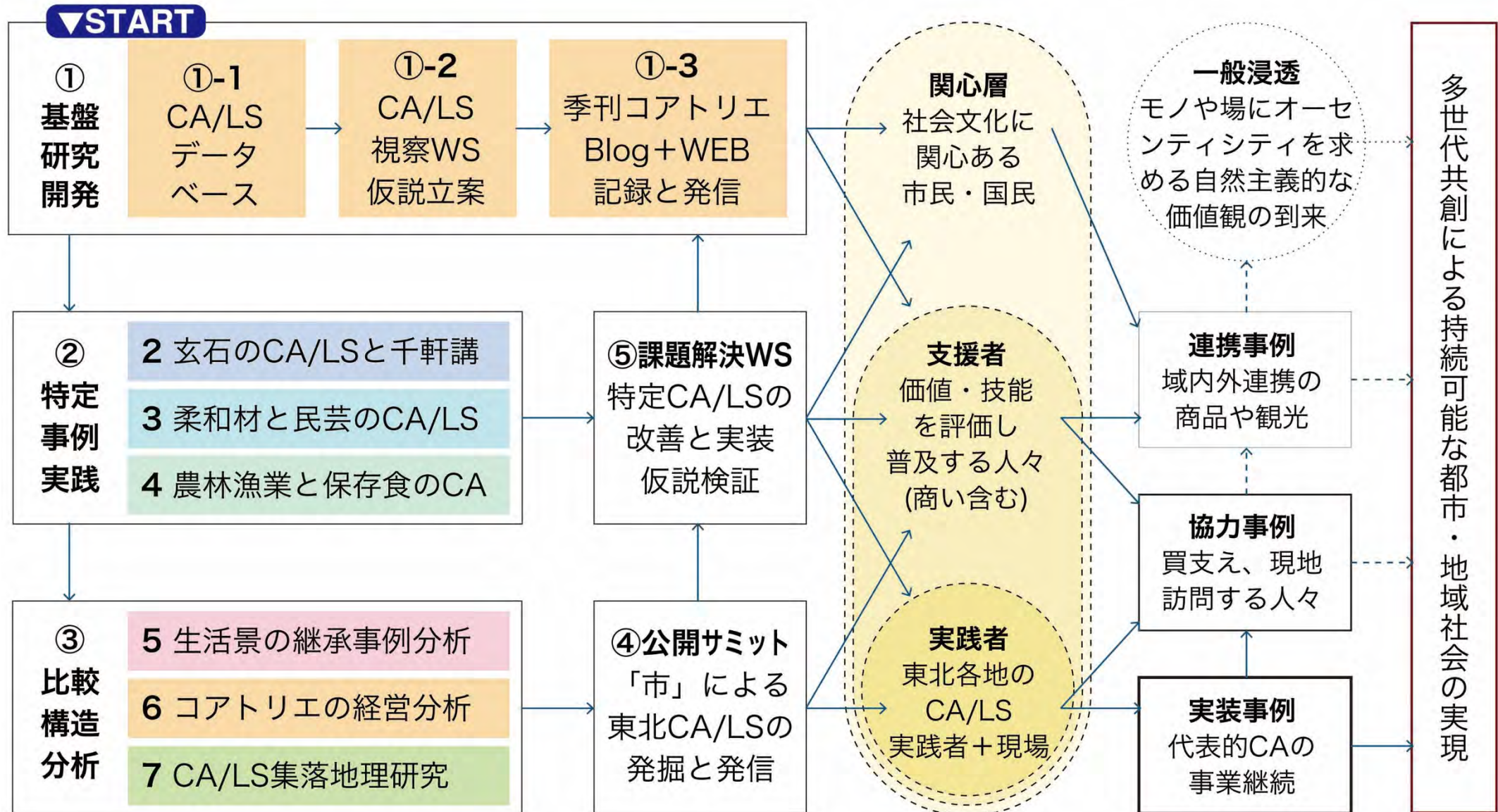
- 営みを支える地域資源・環境を「景」として捉えた客体的事象

生活景

LS

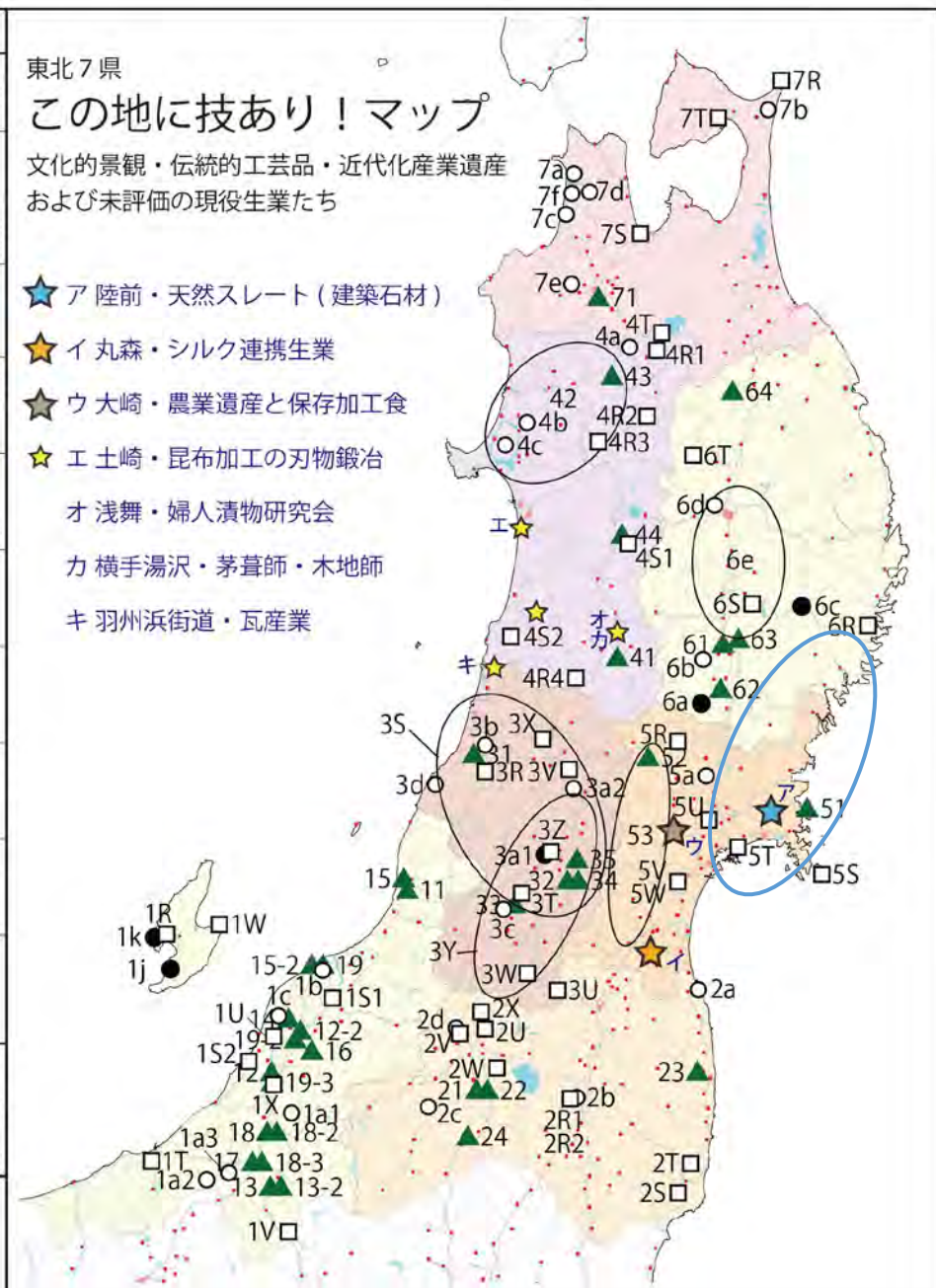


プロジェクト・スキーム ボトムアップ型の地域デザイン



東北 技あり! 歴史地理 (文化的景観・伝統的工芸品・近代化産業遺産/ポスター参照)

エポック/時代区分案/論/県	A農村計画	B工芸生業	C産業開発	1 新潟県	2 福島県	3 山形県	4 秋田県	5 宮城県	6 岩手県	7 青森県
東北古代中世/原風土			産金仏国土 たたら製鉄	11 羽越しな布		3a 最上川 3b 庄内平野 31 羽越しな布			6a 青寺村延慶 61 南部鉄器 62 秀衡塗	7a 十三湖の景観 7b 下北のこ/林
東北近世	新田開発 育苗法等	交通要衝に 産地形成等 養蚕の普及	航路開発 産業奨励	12 与板打刃物 1b 越後3棚田 1R 佐渡鉱山 13 塩沢紬 14 燕籠起銅器	21 会津本郷焼 22 会津塗 23 大塚相馬焼 2a 松川浦 24 会津藩の職工	32 山形鍔物 33 置賜紬 3c 慶應の敷居集落 34 山形佛壇	41 川津漆器 42 秋田杉襷 4a 矢立秋田杉林 43 曲げわっぱ 44 樺細工	51 雄勝、硯 52 鳴子漆器 5a 小山田の漆器 5R 細倉鉱山 53 宮城伝統ひし	6b 岩手県民館 6c 遠野 63 岩谷堂軍笛	7c 七里長浜砂林 71 津軽塗 7d 中里町の蓋原
1860 万延 01_ 航米日録										
東北近代①期 (16年間)	地租改正 北海道開拓 学制公布		戊辰戦争 殖産興業 国立銀行	15 村上堆朱 16 加茂桐華箭 17 十日町紬	2b 安積疏水 2R	35 天童将棋駒 3a 田川の焼き畑 3R 松ヶ岡闘球場	4R 小坂鉱山			
1876 明治 09_ 東北巡幸										
東北近代②期 (20年間)	農民層分解 町村合併 新地主・金融	寮室構造法 宮城興産陳列所	西南戦争 東北線開通 日清戦争	15 金津油田	25 磐城炭鉱	35 養洋風建築群 3T 最上川橋梁		55 金華山灯台 5T 野蒜築港 5V 発電・紡績	6R 釜石製鉄 6c 小岩井農場	7R 房屋崎灯台 7c 津軽の林檎畑
1896 明治 29_ 明治津波										
東北近代③期 (18年間)	米の検査と増収 産業組合法 東北振興会	徒弟学校各地に 秋田木工前身等	三国干渉 日露戦争 韓国併合	1T 高田世界館	2T 八釜鉱山 2U 喜多方煉 2V 一ノ戸川橋梁	3U 板谷 S.B. 3V 新庄車庫 3W 米沢高工			6e 宮沢賢治 6S 岩手軽便鉄道	7S 八甲田丸
1914 大正 03_ 第一次大戦										
東北近代④期 (19年間)	米穀法・小作争議 東北大凶作 経済更生運動	民芸運動 工芸指導所 東北工芸協会	恐慌・関東大震災 財閥産業支配 満州事変	1U 燕分水路 1V 清水隧道			4S 豊川油田	5U 松山人車軌道 5W 通信アンテナ		
1933 昭和 08_ 昭和津波										
東北近代⑤期 (12年間)	満蒙移民 東北革新会・同協会 農地開発官団	タウト招聘 日本民俗学会 ペリアン来訪	産業報国会 大政翼賛会 太平洋戦争	1b 満願寺稲架木		3X 真室川鉄道				
1945 昭和 20_ 終戦/改革										
東北近代⑥期 (19年間)	農地改革・農村改善 農協・土地改良区 農村建築研究会	産業工業試験場 天童木工展 量産・工業デザイン	憲法・民主化 電源開発促進法 一全総	18 小千谷縮 ・紬の再興			4c 八郎湖			
1964 昭和 39_ 東京五輪										
東北近代⑦期 (18年間)	集落構造論 建築学会農村計画委 圏域・空間計画論	工業美術系大学等 伝統工芸各地で 大野村の裏作工芸	新全総 石油危機 三全総							
1982 昭和 57_ 東北新幹線										
東北近代⑧期 (29年間)	海外集落・景観 都市・農村関係 中山間・居住 まちづくり ガバナンス	技術継承 量から質へ 観光との協働 情報化 環境・省資源	四全総 地方多極化 政令市・仙台 21世 GD 政令市・新潟		2c 矢ノ原蕎麦畑					
1995 平成 07_ 阪神大震災 2004 平成 16_ 中越地震 2011 平成 23_ 東日本大震災										
東北現代	集落復興 住み継ぎ	地域性 手仕事	国土強靱化 ...	1a 文景: 14 11 伝工: 16 1R 産遺: 7	2a 文景: 7 21 伝工: 4 2R 産遺: 7	3a 文景: 10 31 伝工: 5 3R 産遺: 8	4a 文景: 11 41 伝工: 4 4R 産遺: 8	5a 文景: 6 51 伝工: 3 5R 産遺: 6	6a 文景: 16 61 伝工: 4 6R 産遺: 3	7a 文景: 15 71 伝工: 1 7R 産遺: 3
註・凡例	*時代区分案は独自設定、左3列は主に以下の資料を参照、右欄の時代仮定は右記による。 列A農村計画: 須永(1966); 近代日本の地主と農民/農村計画委50周年資料(2017.1)ほか 列B工芸生業: 日本・地域・デザイン史II(美学出版2016)/岩本(2002); 東北地域産業史ほか 列C産業開発: 建築雑誌2012.1(前夜の東北)/岩本(1994); 東北開発120年ほか					*右7列は文化庁資料、関連WEB等による。 1b 文景: 重要文化的景観および文化的景観の事例 11 伝工: 経済産業大臣指定伝統的工芸品の事例 1R 産遺: 経済産業省近代化産業遺産の認定事例				



丸森柔和材コアトリエ



- 宮城県伊具郡丸森町
- 人口 13,903人
- 世帯数 5,110世帯
- 福島原発事故による風評被害で一次産業がダメージ
- 丸森型グリーンツーリズム（クラインガルテン等）
- 主産業であった養蚕が斜陽に

繭を巡る地域資源のつながりなおし



養蚕
農家



染織家

シルク
和紙



繭

地域のつなぎ手



佐野
地織

繭細工



コアトリエ創出へのプロセスデザイン

1. 発意

地元のひとりの発意



2. 関係者・キーパーソンの参集

つくり手とつなぎ
手への呼びかけ・
顔合わせ



3. 相互訪問と理解

互いのアトリエを
訪問・相互理解



4. 拠点づくり

商店街の一角を改
装し内外の交流拠
点に



5. 共創アクション



陽だまりコアトリエ



共創の萌芽

情報発信

共通リーフレット作成



販売

展示販売会の開催



副次生産物の循環

赤繭・毛羽の再利用



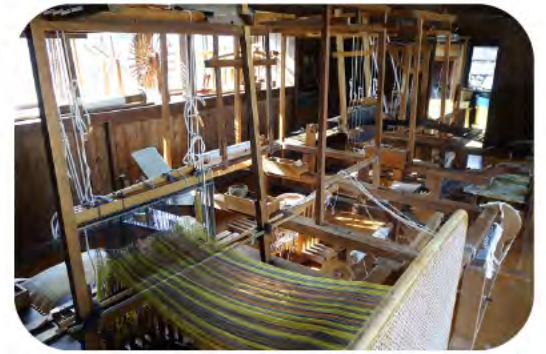
商品開発

丸森おくるみプロジェクト



技術継承・人材育成

仮称) シルクわアカデミー

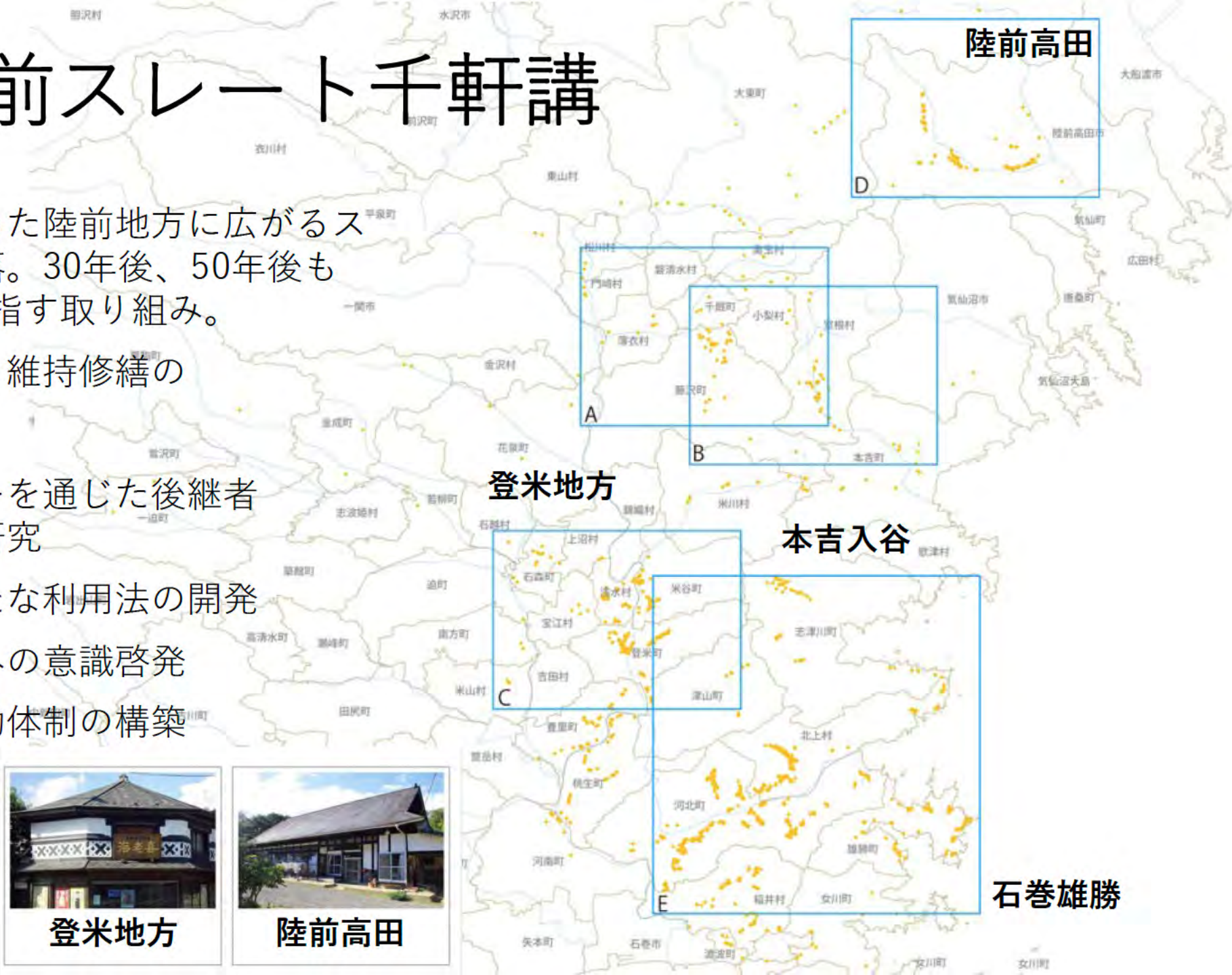


生業・生活
景の持続へ

陸前スレート千軒講

天然スレート産地であった陸前地方に広がるスレート葺きの民家・集落。30年後、50年後も1,000軒が残る状況を目指す取り組み。

- 1) スレート瓦の循環と維持修繕のしくみづくり
- 2) スレートアカデミーを通じた後継者育成・技術伝承・研究
- 3) 端材を活かした新たな利用法の開発
- 4) 所有者・地域社会への意識啓発
- 5) 広域共同体的な活動体制の構築



石巻雄勝



本吉入谷



登米地方



陸前高田

石巻雄勝

スレートの多様な展開

雄勝：スレートメッカ、文化財保全、
硯ほか伝統的工芸品、ものづくりへ



次世代への伝承
(サイエンス・デイ)

陸前高田：近代／鉄道史と養蚕など、
震災復興まちづくり、所有者組織へ



台湾
先住民集落



イギリス
産地の住居



PJ後半の展開

特定プロジェクトの
継続展開と社会実装

丸森柔和材
コアトリエ

陸前スレート
千軒講

大崎食品保存
コアトリエ

コアトリエ参集の場
の開催

コアトリエ
サミット2018

コアトリエ市



WEB上のコアトリエ
学習・共創ツールの
開発

地域資源
ジャーニーマップ

